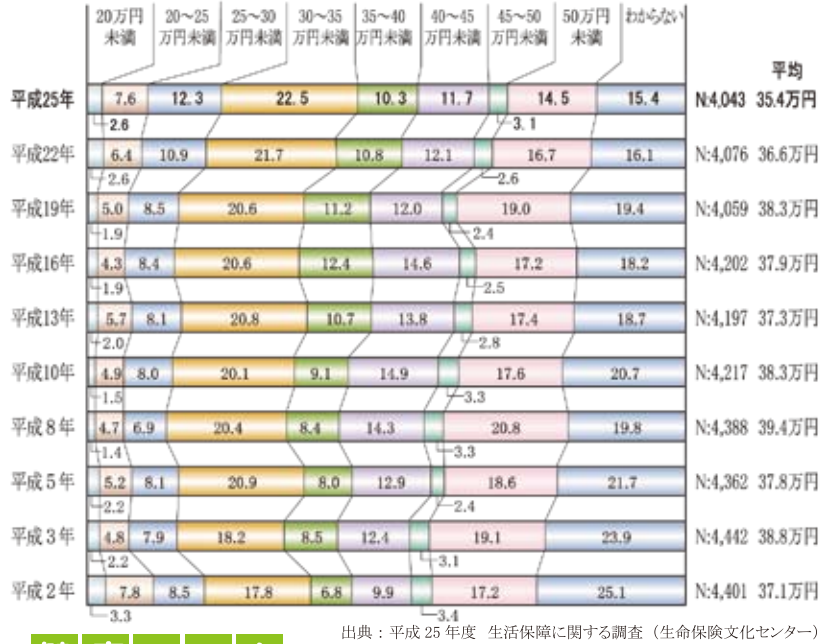


ゆとりある老後生活費

「老後の最低日常生活費」と「老後のゆとりのための上乗せ額」を合計した「ゆとりある老後生活費」は月額35.4万円となっている。

※サンプルごとに合計した値の平均値



健康コラム

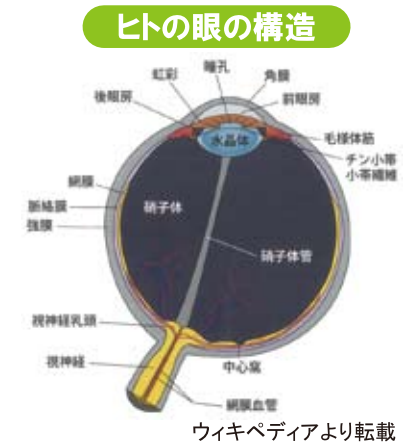
「眼底検査」

目は口程に物を言うといいますが、眼底検査で脳や心臓の病気まで分かるのをご存じですか。眼底の血管は体の中で唯一、直接観察できる血管で、発生学的に網膜は脳の一部分が成長したものだそうです。

眼底とは眼球の後ろ側で、硝子体・網膜・脈絡膜・視神経乳頭などの総称です。検査では、瞳孔の奥にある網膜の血管や視神経の状態、出血の有無などをカメラを使って調べます。

緑内障など眼の病気の早期発見に役立つほか、高血圧や動脈硬化の程度、脳腫瘍、糖尿病、腎疾患など全身、特に脳血管の状態を推察できるといわれています。また、近年では生活習慣病や認知症の発症予測・予防に役立てようとする動きもあるようです。

職場の健康診断の一環で、眼底検査をお受けになる方もいらっしゃると思います。眼科医で構成する日本眼科医会は、



眼病の早期発見のため、さらには高血圧や心臓病などの危険性のチェックのため、40歳を超えたら年に1回は眼底検査を受けることを推奨しています。

SL14-7252-0120

ゆとりある老後の生活費

生命保険文化センターが3年ごとにアンケート調査をした「ゆとりある老後の生活費」というデータがあります。一番最近の調査は平成25年のものですが平均で35・4万円必要だというアンケート結果でした。私は、この数字自体に大きな意味を感じていません。なぜなら、これは実態の調査ではなく、ゆとりある老後の生活費をイメージするとどのくらいだと思いますか？というアンケートに基づくものだからです。

しかし、3年ごとに実施されている調査結果をグラフにしてみると色々な発見があります。

ゆとりある老後生活費の平均が一番高かったのは平成8年の調査でした。39・4万円ですから平成25年の調査より4万円高い数字です。平成8年というと今から19年前、バブルの後処理の最終局面で、橋本内閣が日本版金融ビッグバンを打ち出したころです。バブルの余韻を残しながら、老後の豊かさやイメージするとおおよそ毎

月40万円ぐらい必要だと多くの人が考えたころだったのでしょうか。

もうひとつ、ゆとりある老後生活費のアンケートで「わからない」と答えた人の割合に注目してみましょう。平成2年では4人にひとり「わからない」と答えています。これが平成25年のデータですと6・5人にひとりの割合に減っています。老後の生活への不安がどんどんリアルになってきていることの現われではないかと思えます。

保険アイマークでは、金融の力でお客様の不安を和らげることが出来ると思っていて、さまざまな情報提供を続けています。その一環として11月に開催するセミナーの準備を開始し

2部

講師 現在調整中です

1部

相続とエンディングノート

場所

焼津市民文化センター

日時

平成27年11月14日(土)
14:00より

保険アイマーク開催セミナー概要

保険金・給付金の受取方法も進化しています。



また、この制度の詳細について記したリーフレットを用意しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

生命保険でご自分が受け取れる保険金や給付金があるのに、自分で意思表示が出来ない状態や、書類にサインが出来ない状態では保険金や給付金が請求できません。あるいは余命宣告されたり、ガンでご本人にガンと告知していないケースの場合もご自分で請求することが出来ない状態になったりし

そんな場合にそなえて用意されているのが『指定代理請求人制度』です。

この制度により、ご自分で請求が困難な場合でも代理請求人の手続きによってスムーズに保険金・給付金をお受け取りいただくことができます。

この制度ですが、今でこそポピュラーになっていますが、20年前の契約では指定代理請求人が指定されていなかったり、その制度そのものがなかったりした契約が多く存在しています。保険アイマークでは、そのような契約の存在を確認した場合、保険会社と連携して指定代理請求人制度に関する特則（保険会社によって特則名に違いがあります）

保険事務スタッフ募集

私たちと一緒に、地域の皆様に保険を通じて安心を提供する事務スタッフを募集しています。

給与/ **㊦**時給850円以上(昇給有)

㊦当社規定による(別途ご案内)

就業時間/ **㊦**9:30～17:00(応相談)

㊦9:30～18:30(休憩有)

待遇/社会保険加入・厚生年金加入

休日/ **㊦**週休2日(火曜日定休とシフト表により+1日)

年末年始休暇あり

㊦面談時に要望をお聞かせください。

保険アイマークK³DS

トリプルK・ドリーム・スパイラル

私たちは「仕事と家庭の調和」を大切にします。個人の夢と家族の夢が結びつくことの喜びを感じながら行動いたします。また、個人の成功の積算が会社の発展につながることを信じています。そのために、社員一人ひとりが使命感を持ち、社会に対して何に貢献できるかを考え、喜んで献身する心を持ち続け行動します。

個人の夢と家庭の夢、そして会社の夢が一つの方向に結合したとき、スパイラルな力となって社員と家族の人生を支えてくれると確信しています。

個人

ドリーム

スパイラル

家庭

会社